

第6次高浜市総合計画推進会議より 「中期基本計画の総括」が提出されました

平成23年度からスタートした「第6次高浜市総合計画」。中期基本計画（平成26～29年度）の満了にともない、4年間で市民と行政が力を合わせてどのような取組みを進めてきたのか、どんな成果・課題があったのかを振り返り、今後の市政運営にいかしていくため、計画のスタート以来、その進み具合を市民目線で見守り続けてきた「総合計画推進会議」（学識経験者・市民・副市長の12人で構成）とともに、「中期基本計画の総括」をとりまとめました。



9月27日開催の第3回会議では、中川幾郎会長（帝塚山大学名誉教授）から吉岡市長へ、委員からの熱いメッセージとともに、総括の冊子が手渡されました。

制度や仕組みが変わることに関しては、丁寧な説明をお願いしたい。



もっと高浜市をよくしていくには、市民と職員が連携しスピード感をもって、時代の変化に対応するというのが大事。



全部自前でやるのではなく、行政と企業とで連携していくことも考えてみては。

行政の働きかけが市民に伝わり継続し、いろんな人の関わりをもって市を盛りあげていけたらよいと思う。



まちへの愛着やほこりを持つひとつのきっかけは、まちの歴史の理解である。市誌編さん事業による情報をこれまで以上に市民に伝え、興味関心を持ってもらえることを期待する。



より多くの方にまちづくりに参加してもらうために、どう取り組んでいくかが重要であると思う。地域に人はいっぱいいるので、興味のある人を取り込むような施策を考えてほしい。



「総括」の提出を受けて ～吉岡市長より～

委員の皆さんには4年半もの長きにわたり、中期基本計画の推進から総括まで真摯に取り組んでいただき、ありがとうございました。

私たち行政は、市民の皆さんとの信頼を深めることが大切です。計画から進行管理まで、市民の方と行政とで意見を交えながらすすめていくことで信頼が深まり、「まちをよくしていこう」というお互いの思いが繋がっていくと考えています。

将来都市像「大家族たかはま」という大きな目標に向かって、市民と行政とで一歩、二歩と歩みを進められるよう、皆さんの「まちをよくしていこう」という気持ちをいろいろなところに広げてください。

委員の皆さんからの言葉を、しっかりと受け止め、後期基本計画を進めてまいります。

◆会議のようすなど、詳しい内容は、市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> を確認してください！！

